

平成 20 年度

## 第 3 回北方圏講座のご案内

### 地方中核都市の役割

～スウェーデンの研究者が見た北海道の現状と課題～

スウェーデン・ヨーテボリ大学の MBA（経営学修士，<http://www.handels.gu.se/>）の学生 9 人の留学中の研究成果の発表会を兼ねて、北方圏講座を以下の要領で開催します。

ヨーテボリ大学から東海大学への留学生は、2003 年から一貫して知識産業と知識社会をテーマとするプロジェクト研究を行ってきました。一昨年はフロリダの創造性の地理学、3つの T に関する調査の結果、日本の創造性指標は欧米と比較して約 10 年遅れていることが明らかになり、昨年は、この結果を踏まえ、「初等中等教育における創造性の育成」について北欧との比較を試みました。

今年も北海道にとっても重要な課題である地方中核都市の役割についての分析比較を行いました。

同大学のストローム博士の最新の研究結果の講演もあります。

ご多忙中とは存じますが皆様のご来場をお待ちしております。（通訳付き、入場無料、ただし、定員 50 名）

#### 記

主 催 東海大学、(社)北方圏センター  
共 催 札幌圏大学国際交流フォーラム  
協 力 北海道スウェーデン協会  
日 時 2008 年 6 月 24 日（火）15 時～17 時 30 分  
場 所 かでる 2・7 510 会議室  
(札幌市中央区北 2 条西 7 丁目道民活動センター)

## プログラム

・主催者挨拶

- ① 講演 パトリック・ストローム博士（スウェーデン・ヨーテボリ大学）

***Regional Applications for the Study of the Creative Economy - Examples from Sweden***

「クリエイティブ経済の地域への応用  
-スウェーデンの事例」



32歳ながらすでに2つの博士号を取得しているパトリック・ストローム博士の専門は日本の生産者向けサービス企業の国際化および地域の競争力と創造的地域。今春の米国スタンフォード大学での最新の研究成果を披露して頂きます。

- ② スウェーデン・ヨーテボリ大学・MBA 学生による調査結果発表  
「**地方中核都市の役割** ～北海道の現状と課題～」

- ③ 質疑応答

**【参加申込先・お問合せ先】**

東海大学 電話 011-571-5111 内線 200

e-mail: [kikaku@ss.htokai.ac.jp](mailto:kikaku@ss.htokai.ac.jp)

北方圏センター・調査研究出版部

電話 011-221-7840 F A X 011-221-7845

e-mail: [ohta@nrc.or.jp](mailto:ohta@nrc.or.jp)